

1-15 水素エネルギー利活用普及促進事業

事業目的

水素エネルギーの有用性や安全性等の認知度を向上させることを目的として、普及啓発イベントの開催や啓発用パンフレットの作成・配布を行います。
また、今後の効果的な施策検討に向け、水素利活用の実態やポテンシャル等の調査を行います。

事業内容

●平成28年度事業費 総事業費 12,207千円

●事業概要

(1)水素エネルギー利活用普及啓発事業

普及啓発イベント、シンポジウム、セミナー等の開催や啓発用パンフレットの作成を行います。

(2)水素エネルギー利活用可能性調査事業

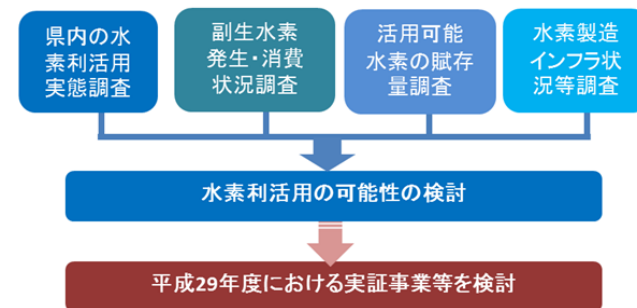
県内企業等における水素の利活用の実態や水素製造のポテンシャルについて調査します。

事業効果

その他(実施回数)

イベント等:4回程度

水素エネルギー利活用可能性調査事業のイメージ



現 状

■水素エネルギーの有用性や安全性等に関する認知度は十分とは言えない状況にあります。

■県内における水素エネルギー利活用の実態が十分に把握できていない状況にあります。

税導入後のイメージ

■水素エネルギーの認知度の向上や利活用の活性化が図られている。

■水素エネルギー利活用について、より具体的かつ効果的な施策の検討・推進がされている。



MIRAI(トヨタ自動車株式会社)



CLARITY FUEL CELL
(本田技研工業株式会社)



エネファーム